

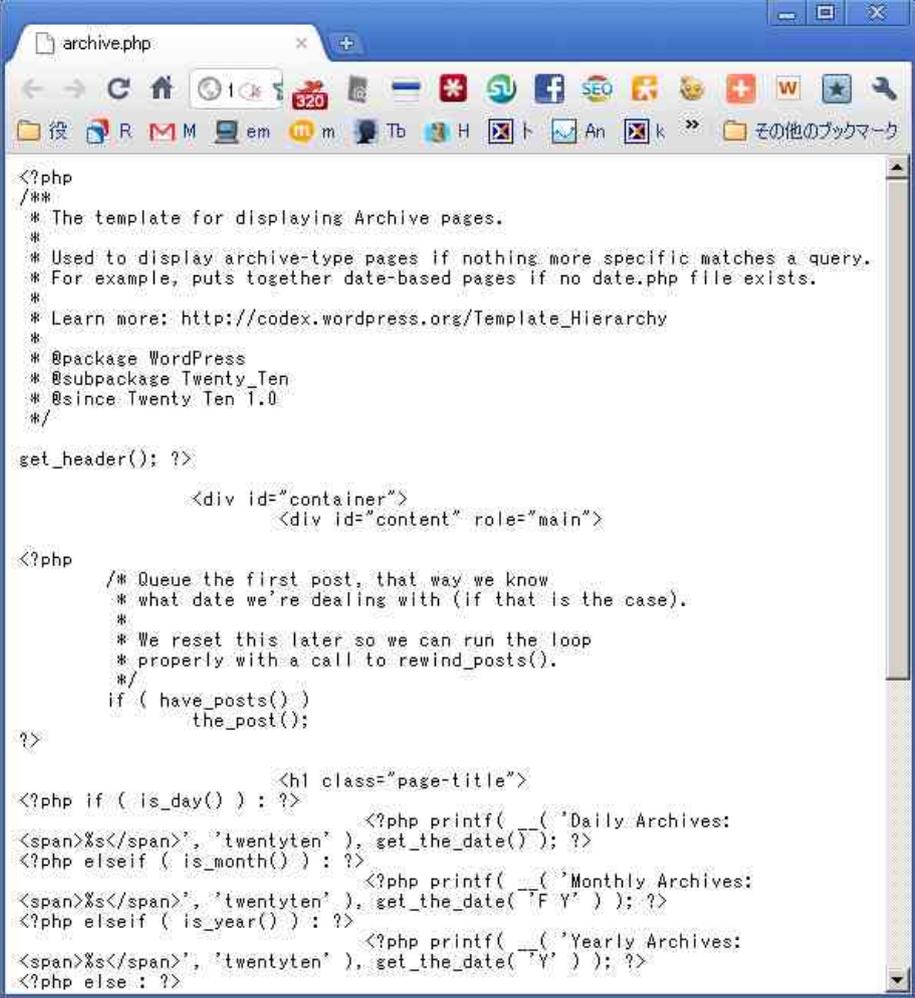
# XAMPP で CMS のお手軽 テスト環境を手に入れよう！



2011/5/21 上村崇

**CMS はphpファイルなど  
動的なファイルばかりで  
構成されています。**

パソコン上で静的な html ファイルは  
開くことはできます。  
しかし、php ファイルはうまく表示されません。



```
<?php
/**
 * The template for displaying Archive pages.
 *
 * Used to display archive-type pages if nothing more specific matches a query.
 * For example, puts together date-based pages if no date.php file exists.
 *
 * Learn more: http://codex.wordpress.org/Template_Hierarchy
 *
 * @package WordPress
 * @subpackage Twenty_Ten
 * @since Twenty_Ten 1.0
 */

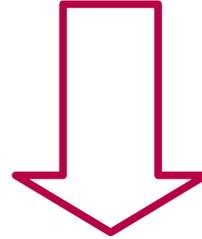
get_header(); ?>

<div id="container">
    <div id="content" role="main">

<?php
/* Queue the first post, that way we know
 * what date we're dealing with (if that is the case).
 *
 * We reset this later so we can run the loop
 * properly with a call to rewind_posts().
 */
if ( have_posts() )
    the_post();

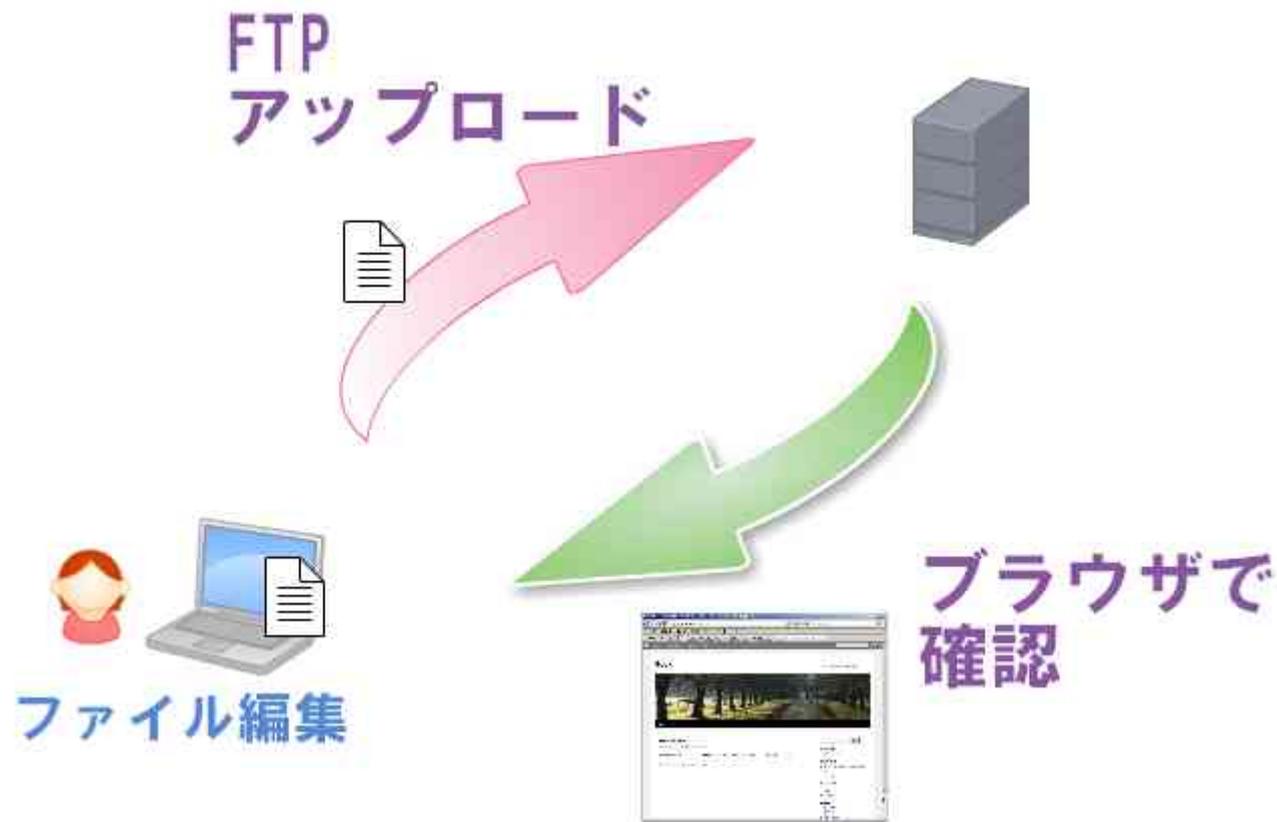
?>

    <h1 class="page-title">
<?php if ( is_day() ) : ?>
    <span>%s</span>, 'twentyten' ); get_the_date(); ?>
<?php elseif ( is_month() ) : ?>
    <span>%s</span>, 'twentyten' ); get_the_date( 'F Y' ); ?>
<?php elseif ( is_year() ) : ?>
    <span>%s</span>, 'twentyten' ); get_the_date( 'Y' ); ?>
<?php else : ?>
```



**パソコン上では CMS の動作確認  
はうまく行えません。**

# CMS のデザインを編集するときの一般的なフロー



**ファイルを修正するたびにFTPで  
サーバーにアップしなければならないので  
めんどくさい。**

# XAMPP を使えば、パソコン上で CMS を動かすことができます。





WORDPRESS

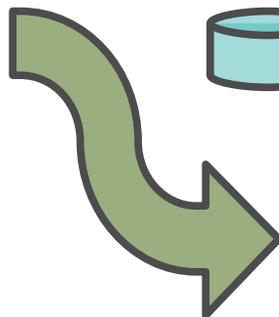
**の構築作業を  
一緒にやってみましょう。**

# 大まかな手順



- XAMPP インストール
- パソコンで WordPress が動くようにする

パソコン



- WordPress をまるごと移設



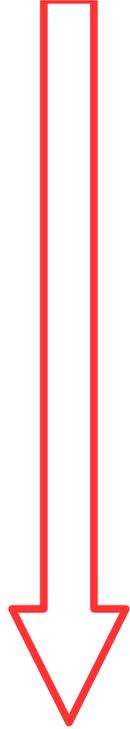
- サーバで WordPress を動かす

サーバ

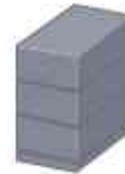


## パソコン

1. XAMPP インストール
2. WordPress インストール
3. データベース作成
4. デザイン作成、編集
5. データベースエクスポート



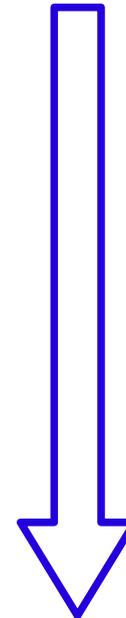
7. FTP アップロード



## サーバ

6. データベースインポート

8. wp-config.php 編集





# XAMPP for Windows

<http://www.apachefriends.org/jp/xampp-windows.html>



 **XAMPP for Windows**

XAMPP 1.7.4 をリリースいたしました!

最新版の特徴:

- Apache 2.2.17
- MySQL 5.5.8
- PHP 5.3.5
- phpMyAdmin 3.3.9
- FileZilla FTP Server 0.9.37
- Tomcat 7.0.3 (with mod\_proxy\_ajp as connector)

Please visit the  win32 compatibility list.

**Windows Vistaをご利用の方へ:** Windows Vistaでは C:\Programfilesのフォルダのパーミッションが限定されております。その為、通常のインストールではインストールが成功しない場合があります。xampp用のフォルダをCドライブの直下か、C:\userの下にxamppというディレクトリを作成してご利用いただくことをお勧めします。

旧バージョンのXAMPP(旧 WAMPPも)  Source Forge から直接ダウンロードできます。

**ダウンロード**

 XAMPP

**インストール**

-  A方式: インストーラを使ってインストールする
-  B方式: インストーラ無しで「インストール」
-   セットアップせずにXAMPPを起動したい! <

# XAMPP の実行環境



## XAMPP for Windows

XAMPP 1.7.4 をリリースいたしました！

最新版の特徴：

- Apache 2.2.17
- MySQL 5.5.8
- PHP 5.3.5
- phpMyAdmin 3.3.9
- FileZilla FTP Server 0.9.37
- Tomcat 7.0.3 (with mod\_proxy\_ajp as connector)

Web サーバ

データベース

プログラム言語

データベース管理ツール

Please visit the  win32 compatibility list

気にしなくて良い

気にしなくて良い



**MySQL と PHP のバージョン番号  
は気にしておくこと！**

## XAMPP Windows版 1.7.4, 2011/1/26

Version

Size Content

**XAMPP Windows版 1.7.4**

Apache 2.2.17, MySQL 5.5.8 + PBXT engine (currently disabled), PHP 5.3.5, OpenSSL 0.9.8l, phpMyAdmin 3.3.9, XAMPP Control Panel 2.5.8, Webalizer 2.21-02, Mercury Mail Transport System v4.72, FileZilla FTP Server 0.9.37, SQLite 2.8.17, SQLite 3.6.20, ADOdb 5.11, Xdebug 2.1.0rc1, Tomcat 7.0.3 (with mod\_proxy\_ajp as connector)  
For Windows 2000, XP, Vista, 7. See also  
[☑ READMEもあわせてご確認ください](#)

[☑ インストーラ](#)

66 MB インストーラ

MD5 checksum: 84d88cb5b9471dd8d1d7b7952df9c2bf

[☑ ZIP](#)

123 MB ZIP アーカイブ

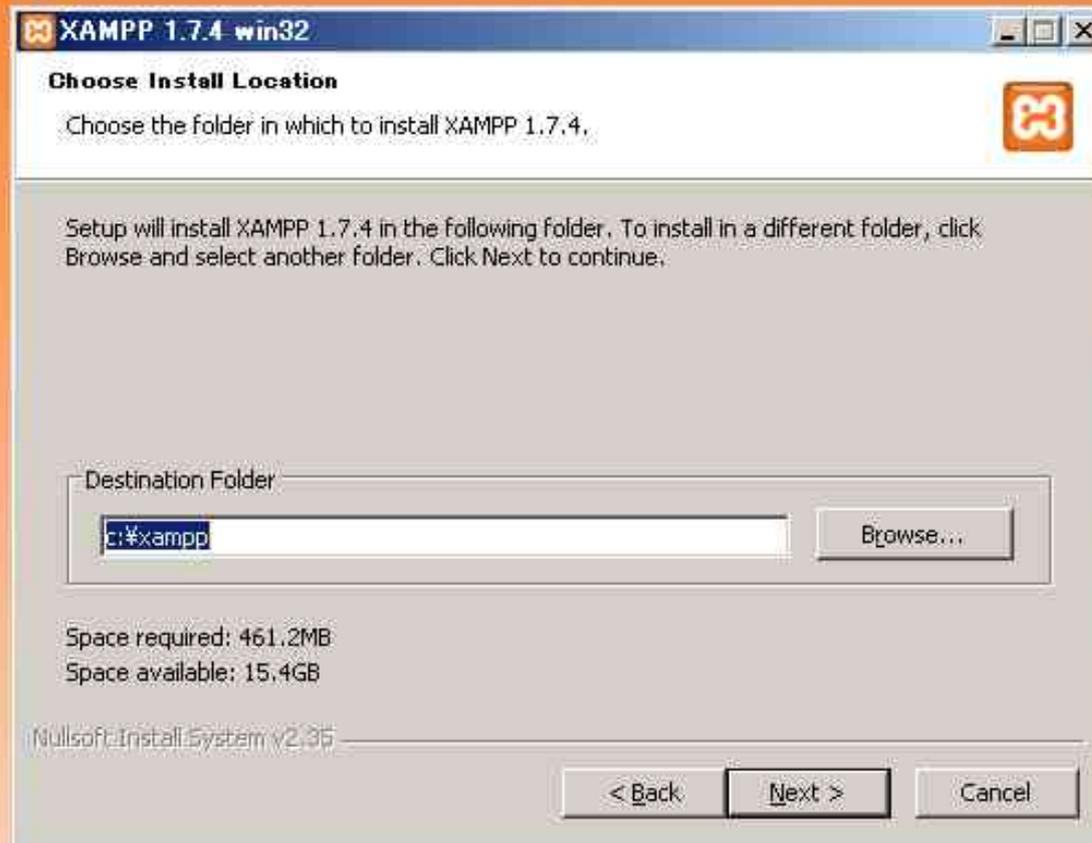
MD5 checksum: b4eaffeeaa256409ad800bec58dfd31a

[☑ 7zip](#)

56 MB 7zip アーカイブ

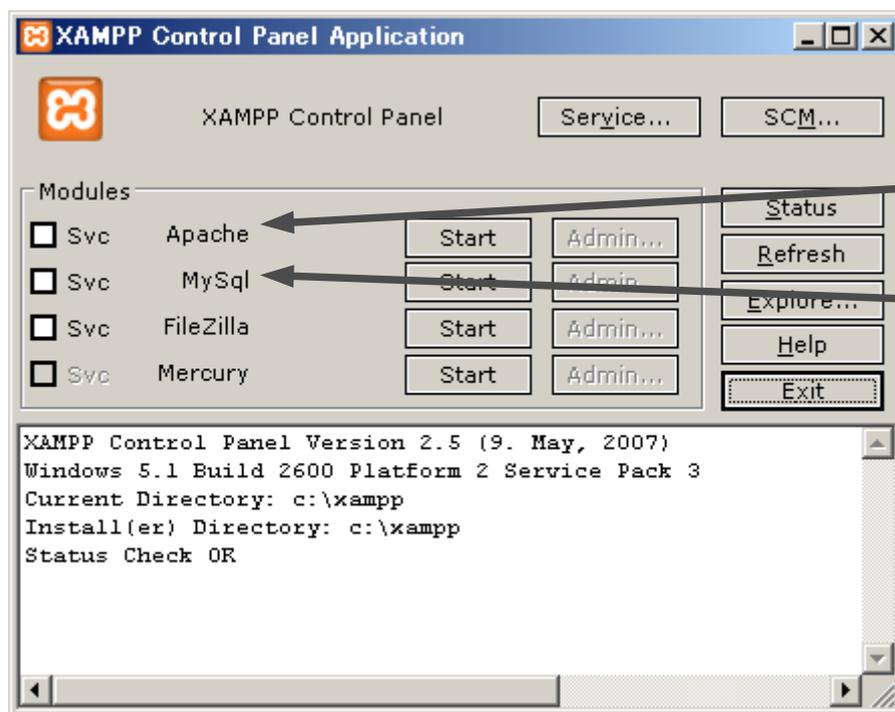
MD5 checksum: 62cb70cad583336686c35d9d22595fa0

# XAMPP 1.7.4 win32



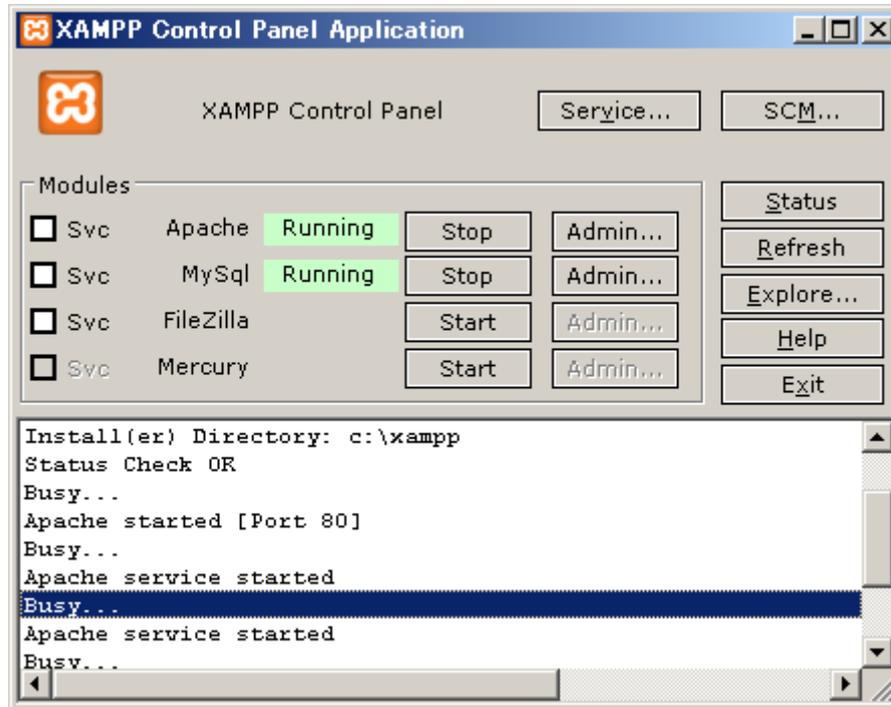
**何も考えずに進んでいけば OK**

# サーバを起動



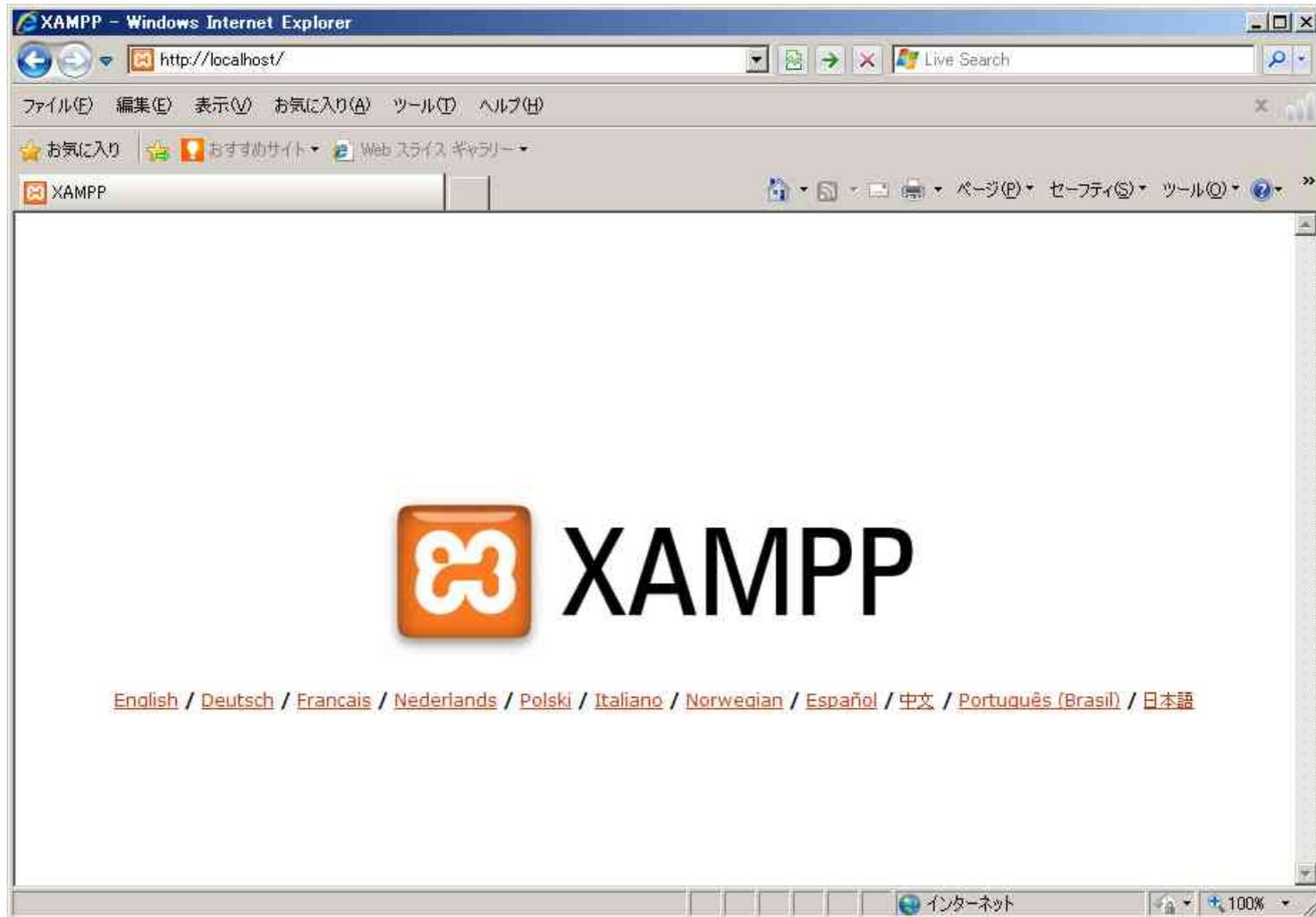
Web サーバ  
データベース

# 起動中



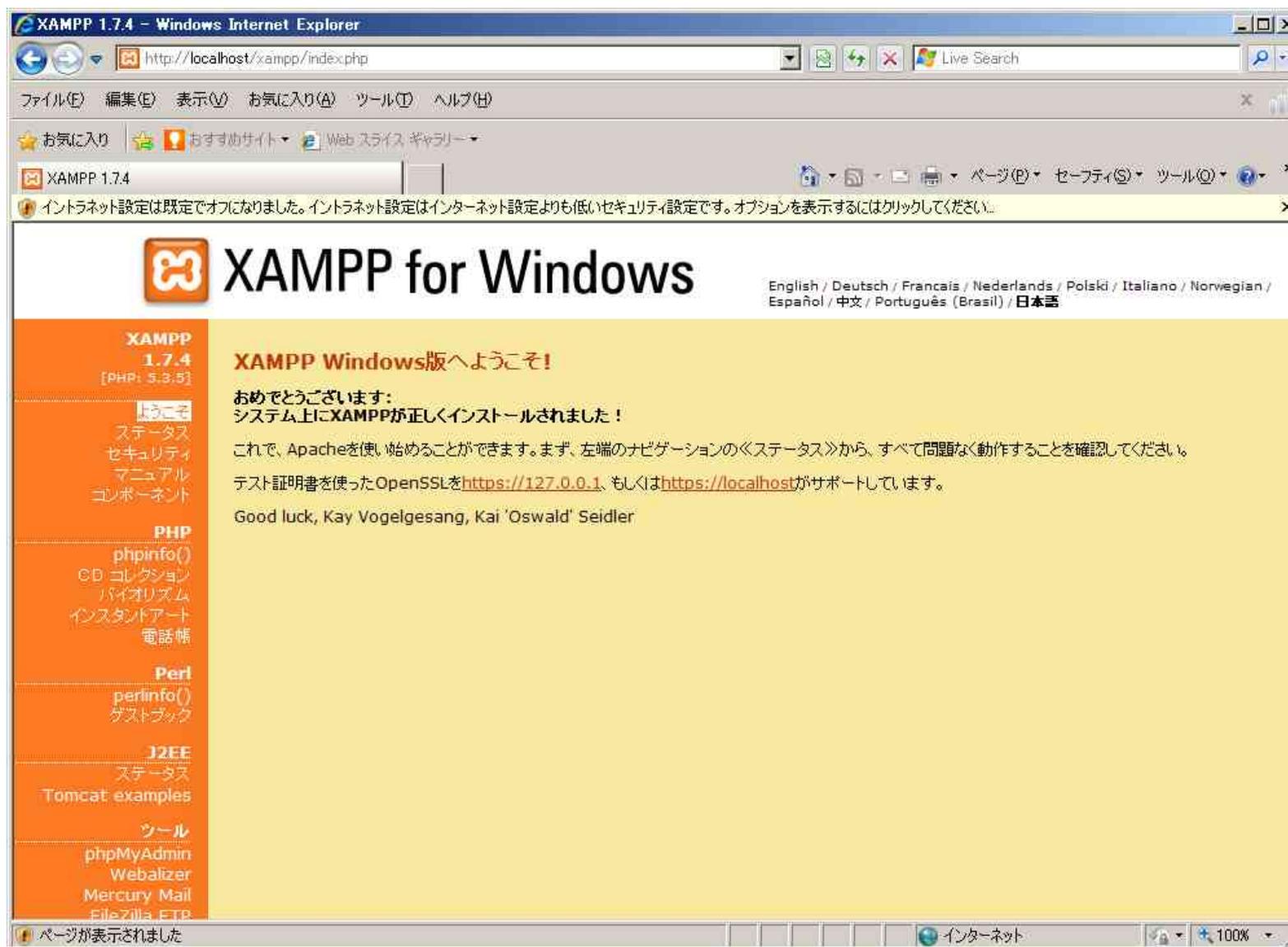
Skype が動作中の  
場合は Apache が起動しない  
不具合があるようだ

# http://localhost にアクセスしてみる

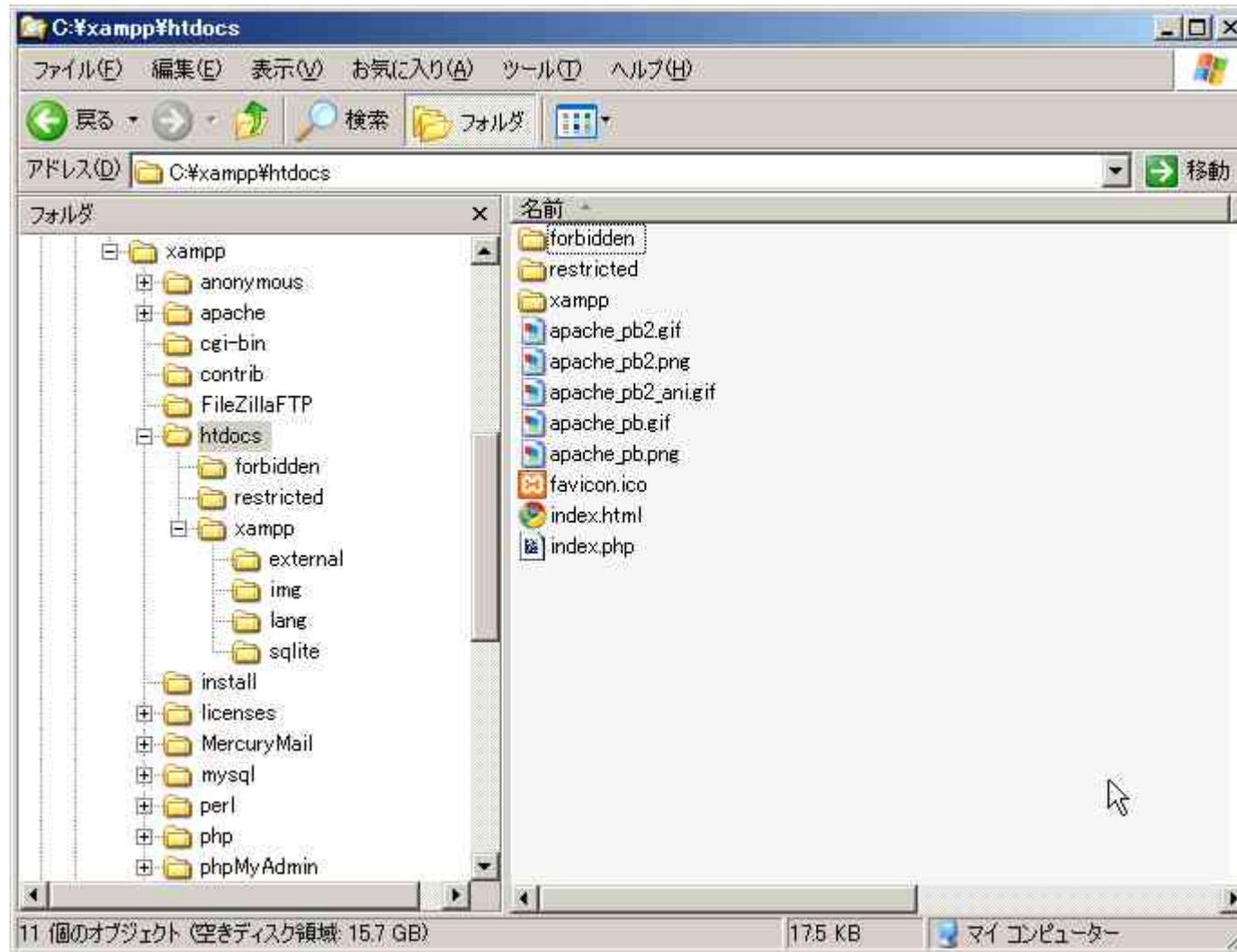


自分のパソコンへのアクセスは <http://localhost>

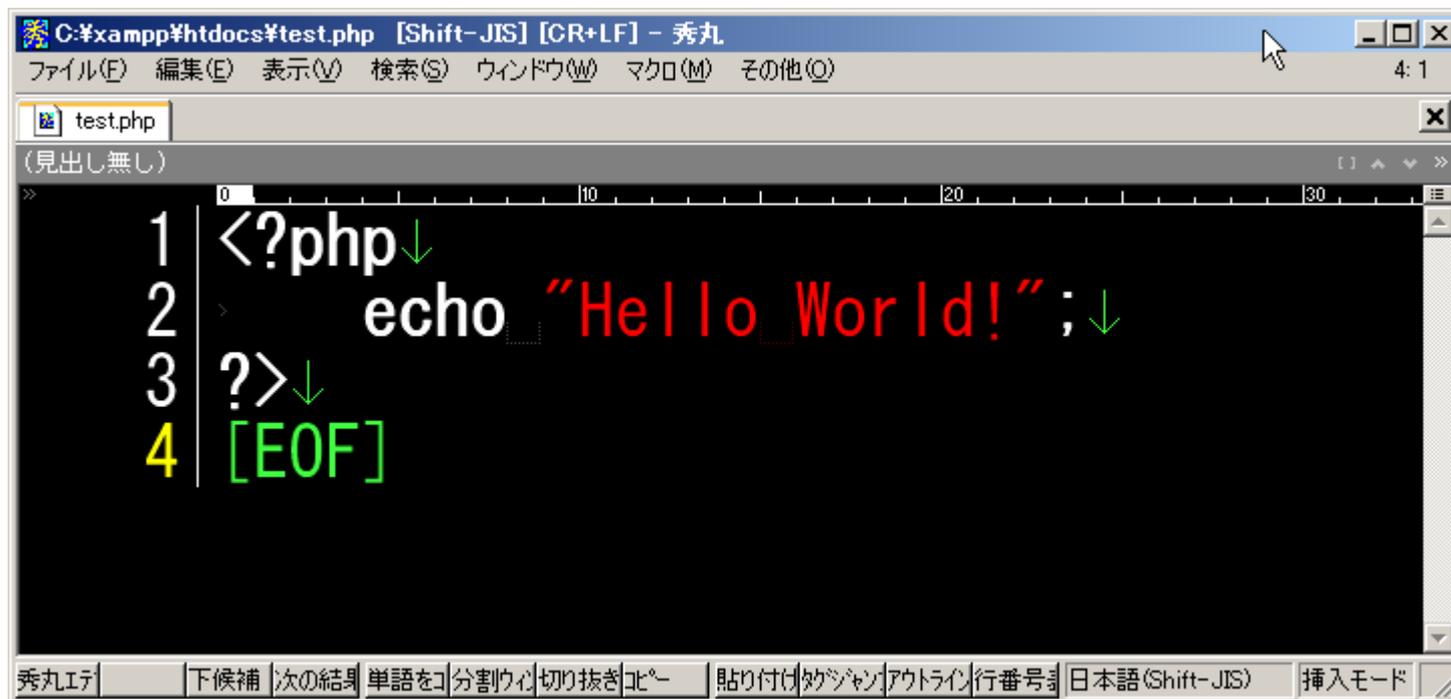
# XAMPP インストール完了!



# ドキュメントルートは C:\xampp\htdocs



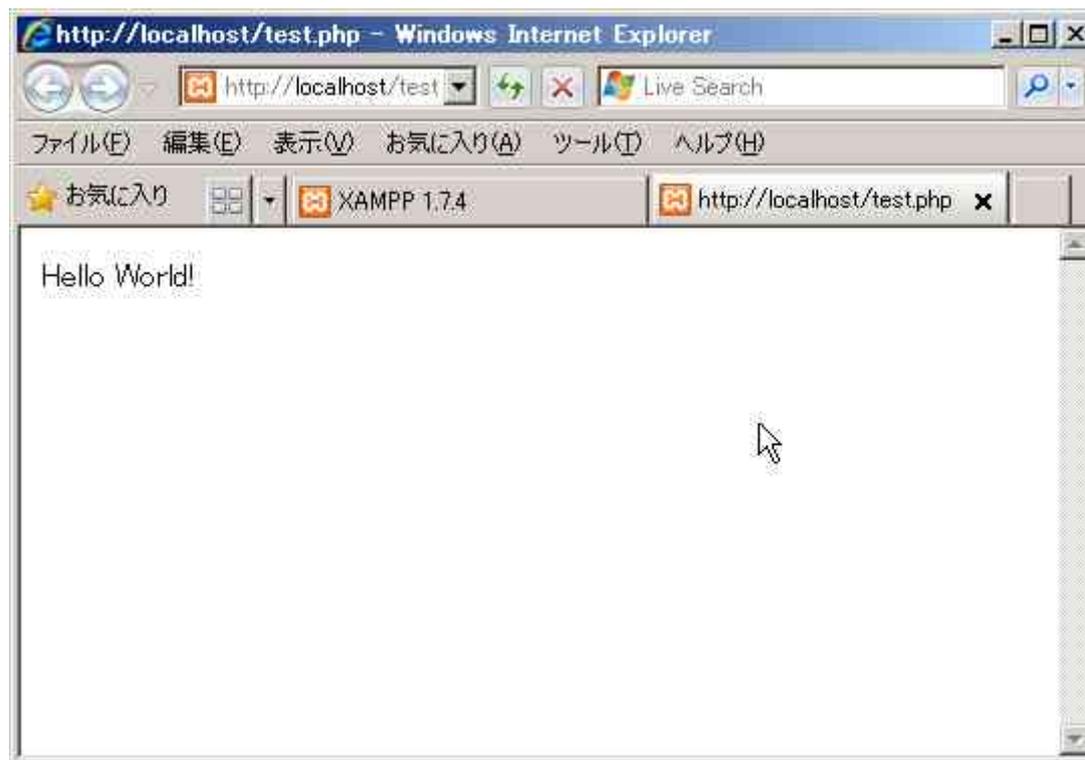
# 試しにphpスクリプトを動かしてみよう



The image shows a Notepad++ window titled "C:\xampp\htdocs\test.php [Shift-JIS] [CR+LF] - 秀丸". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "検索(S)", "ウィンドウ(W)", "マクロ(M)", and "その他(O)". The status bar at the bottom shows "秀丸エディタ", "下候補", "次の結果", "単語をコ", "分割ウイ", "切り抜き", "北", "貼り付け", "アクション", "アウトライン", "行番号", "日本語 (Shift-JIS)", and "挿入モード".

```
1 <?php↓
2     echo "Hello World!";↓
3 ?>↓
4 [EOF]
```

# 出た!





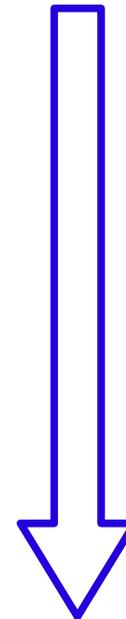
## パソコン

1. XAMPP インストール
2. WordPress インストール
3. データベース作成
4. デザイン作成、編集
5. データベースエクスポート



## サーバ

6. データベースインポート
8. wp-config.php 編集



7. FTP アップロード

## 2. WordPress をインストールしてみよう



The screenshot shows the WordPress Japanese website (http://ja.wordpress.org/) in a Windows Internet Explorer browser window. The page features the WordPress logo and the text "WordPress | 日本語". The navigation menu includes "ホーム", "ドキュメンテーション", "フォーラム", "追加機能", and "お問い合わせ". The main content area has a "ようこそ" (Welcome) section with a description of WordPress as an open-source blogging/CMS platform. Below this, there are links for "このサイトについて", "日本語ドキュメント", and "フォーラム". A sidebar on the right contains a "日本語" section with a "ダッシュボード" (Dashboard) link and a "クイック投稿" (Quick Post) form. At the bottom, there is a "ダウンロード" (Download) section with links for the latest version (WordPress 3.1.2) and a "WordPress 3.1.2をダウンロード" button. The button text indicates ".zip — 3.3 MB" and ".tar.gz 形式をダウンロード — 3.0 MB".

WordPress | 日本語 - Windows Internet Explorer

http://ja.wordpress.org/

WordPress | 日本語

ホーム | ドキュメンテーション | フォーラム | 追加機能 | お問い合わせ

### ようこそ

WordPress 日本語ローカルサイトへようこそ。

WordPress (ワードプレス)は、オープンソースのブログ/CMS プラットフォームです。セマンティック Web、コードやデザインの美しさ、Web 標準、ユーザビリティなどを意識して開発されており、無料でダウンロードして使うことができます。

WordPress を使って、思い通りにカスタマイズしたブログサイトを作り上げてみませんか。

- このサイトについて
- 日本語ドキュメント
- フォーラム

WordPress イベントカレンダー

@jwordpressorg  
を Twitter でフォロー

### ダウンロード

- 最新の WordPress 日本語版は右のダウンロードリンク、または最新版直リンク([latest-ja.zip](#) / [latest-ja.tar.gz](#))よりどうぞ。
- 日本語リソース (ja.mo) のみのダウンロードは [ja リポジトリ](#) よりどうぞ。

WordPress 3.1.2をダウンロード  
.zip — 3.3 MB  
.tar.gz 形式をダウンロード — 3.0 MB

# 動作できるバージョンを確認!

WordPress 日本語 <http://ja.wordpress.org/>

→ ドキュメンテーション

→ サーバーの用意 動作要件

## サーバ要件

### バージョン 2.9~3.0 系

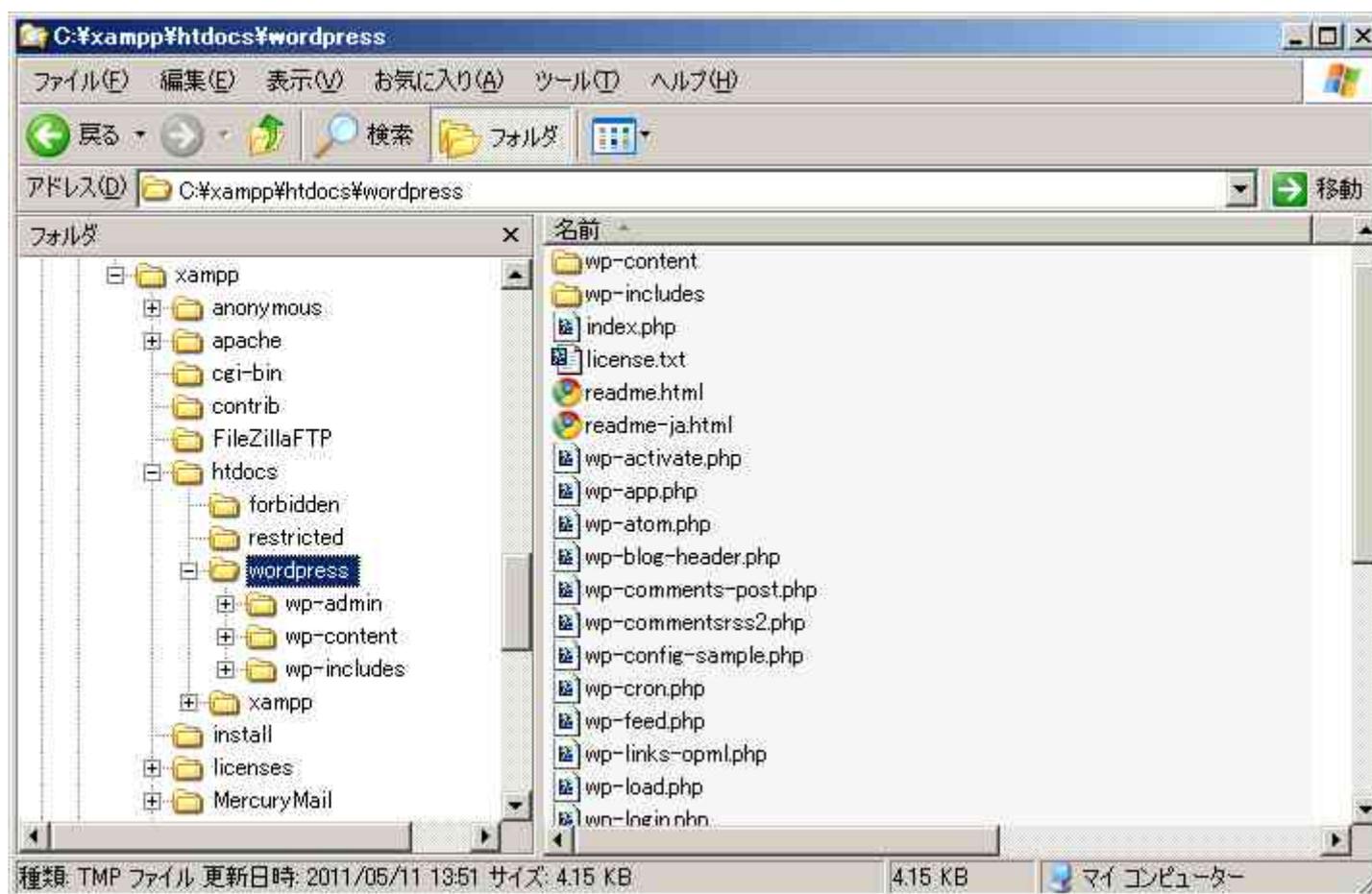
- PHP バージョン 4.3 以上
- MySQL バージョン 4.1.2 以上
- (オプション) Apache `mod_rewrite` モジュール -- パーマリンクと呼ばれる簡潔な URL 形式を

### 今後の予定 [1]

- WordPress 3.1: PHP 4, MySQL 4 に対応する最終バージョン
- WordPress 3.2: PHP 5.2 以上、MySQL 5.0.15 以上

**PHP 4.3 以上**  
**MySQL 4.1.2 以上**

wordpress フォルダを htdocs の下に置きます。



WordPress > セットアップ設定ファイル - Windows Internet Explorer

http://localhost/wordpress/wp-admin/setup-config.php

WordPress

WordPress へようこそ。あらかじめデータベースに関する若干の情報を用意してください。作業を進める前に以下のデータベース情報を知っている必要があります。

1. データベース名
2. データベースのユーザー名
3. データベースのパスワード
4. データベースのホスト名
5. テーブル接頭辞 (1つのデータベースに複数の WordPress を構築する場合)

もし何かの原因で自動ファイル生成が動作しなくても心配しないでください。この機能は設定ファイルにデータベース情報を記入するだけです。テキストエディタで wp-config-sample.php を開き、データベース接続の詳細を記入してこのファイルの名前を wp-config.php として保存してもかまいません。

これらのデータベース情報はホスティング先から提供されます。データベース情報がわからない場合、作業を続行する前にホスティング先と連絡を取ってください。すべての準備が整っているなら...

次に進みましょう！

<http://localhost/wordpress>

WordPress > セットアップ設定ファイル - Windows Internet Explorer

http://localhost/wordpress/wp-admin/setup-config.php?step=1

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

お気に入り XAMPP 1.7.4 Main Page - WordPress Co... WordPress > セットアップ...



# WORDPRESS

以下にデータベース接続のための詳細を入力してください。これらのデータについて分からない点があれば、ヘルプを参照してください。

データベース名	<input type="text" value="wordpress"/>	WP を移動させた場合、データベースの名前。
ユーザー名	<input type="text" value="root"/>	MySQL のユーザー名。
パスワード	<input type="password"/>	MySQL のパスワード。
データベースのホスト名	<input type="text" value="localhost"/>	localhost のままで動かない場合、ウェブホストからこの情報を得る必要があります。
テーブル接頭辞	<input type="text" value="wp_"/>	1つのデータベースで複数の WordPress を動かすときに変更します。

データベース名 wordpress

MySQL ユーザ root

パスワード (なし)

サーバー側で作るデータベース名と名前を合わせること。

# phpMyAdmin でデータベース wordpress を作ります。

<http://localhost/phpmyadmin>

The screenshot shows the phpMyAdmin 3.3.9 interface in a Windows Internet Explorer browser window. The address bar shows <http://localhost/phpmyadmin/>. The main content area is titled 'localhost' and contains several navigation tabs: データベース, SQL, 状態, 変数, 文字セット, エンジン, 特権, レプリケーション, プロセス, エクスポート, and インポート. Below these is a 'Synchronize' button and an 'アクション' section. The 'MySQL localhost' section contains a form for creating a new database, with the title '新規データベースを作成する' circled in red. The form has a text input field containing 'wordpress', a dropdown menu for '照合順序' (Collation) set to 'utf8\_general\_ci', and a '作成' (Create) button. Below the form is the 'インタフェース' (Interface) section with options for language (日本語 - Japanese), theme (Original), custom colors (リセット), and font size (82%). The right sidebar contains information about the MySQL server (localhost via TCP/IP, version 5.5.8, protocol version 10, user root@localhost, character set UTF-8 Unicode (utf8)) and the Web server (Apache/2.2.17 (Win32), mod\_ssl/2.2.17 OpenSSL/0.9.8o, PHP/5.3.4 mod\_perl/2.0.4, Perl/v5.10.1, MySQL client version mysqlnd 5.0.7-dev - 091210 - \$Revision: 304625 \$, PHP extension mysql). The bottom right corner of the sidebar shows phpMyAdmin version 3.3.9 with links for documentation and a Wiki.



WordPress > インストール - Windows Internet Explorer

http://localhost/wordpress/wp-a

WordPress > インストール

# WordPress

ようこそ

5分でもできる WordPress の有名なインストールプロセスへようこそ! [ReadMe](#) はお暇なときにでもお読みください。下記にいくつか情報を入力して、世界で最も拡張的で強力なパーソナルパブリッシングプラットフォームを使用するための準備を始めましょう。

## 必要情報

次の情報を入力してください。ご心配なく、これらの情報は後からいつでも変更できます。

サイトのタイトル

ユーザー名   
ユーザー名には、半角英数字、スペース、下線、ハイフン、ピリオド、アスタリスク(※)が使用できます。

パスワード、2回入力してください  
ここを空欄にすると自動的にパスワードを生成します。

ヒント: パスワードは7文字以上にしてください。より強化するために大文字と小文字のアルファベット、数字や「!@#\$%^&\*()」などの記号を組み合わせて使ってください。

メールアドレス   
次に進む前にメールアドレスをもう一度確認してください。

このサイトが Google や Technorati などの検索エンジンに表示されるのを許可する。

サイトのタイトル “テスト”

パスワード “wordpress”

メールアドレス



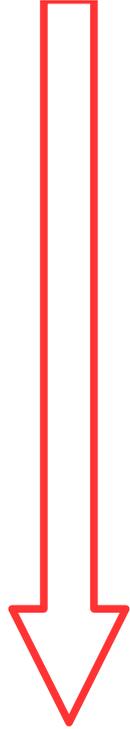
# WordPress インストール成功!





## パソコン

1. XAMPP インストール
2. WordPress インストール
3. データベース作成
4. デザイン作成、編集
5. データベースエクスポート



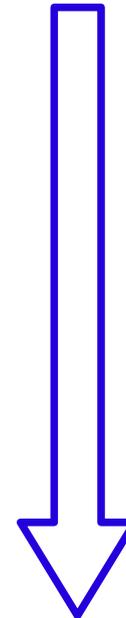
## サーバ

6. データベースインポート



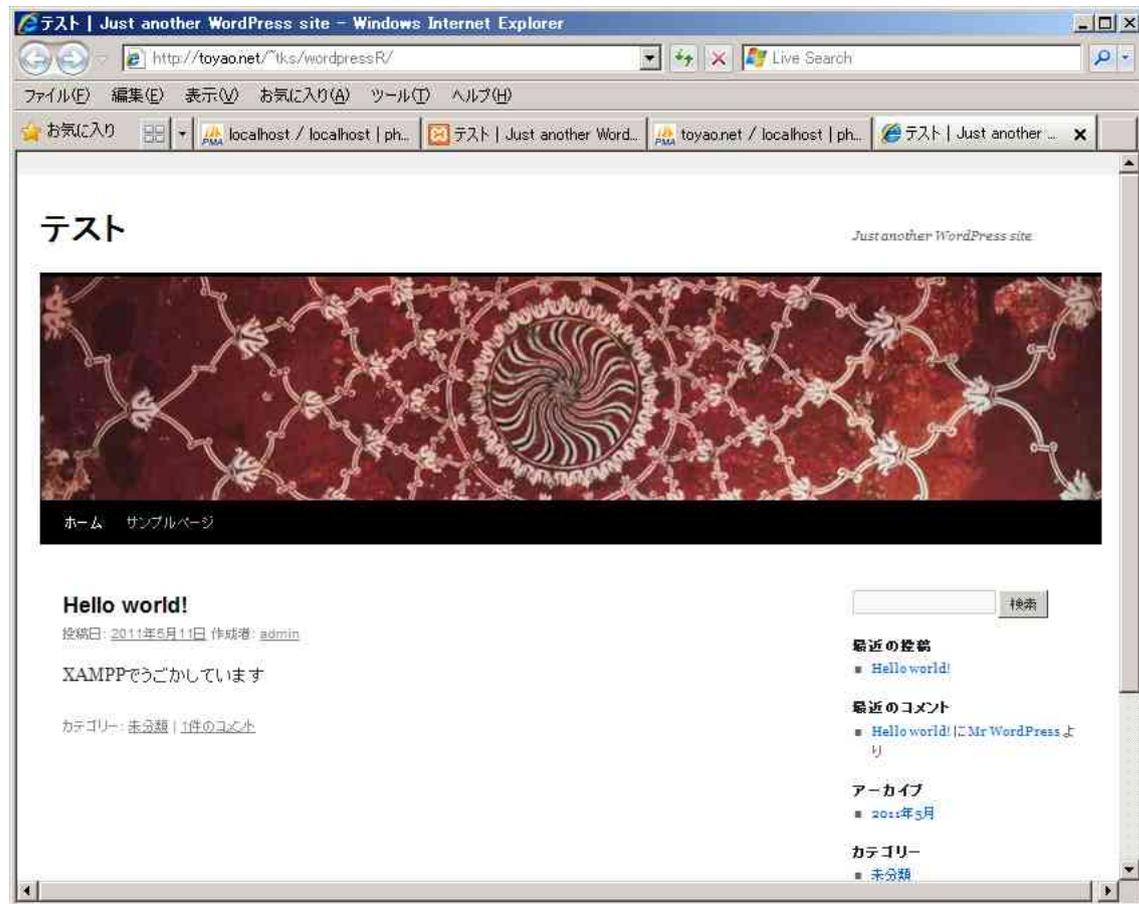
7. FTP アップロード

8. wp-config.php 編集



## 4. デザイン作成・編集

→ 自分のパソコン上で、XAMPP で確認しながら自由に編集する。

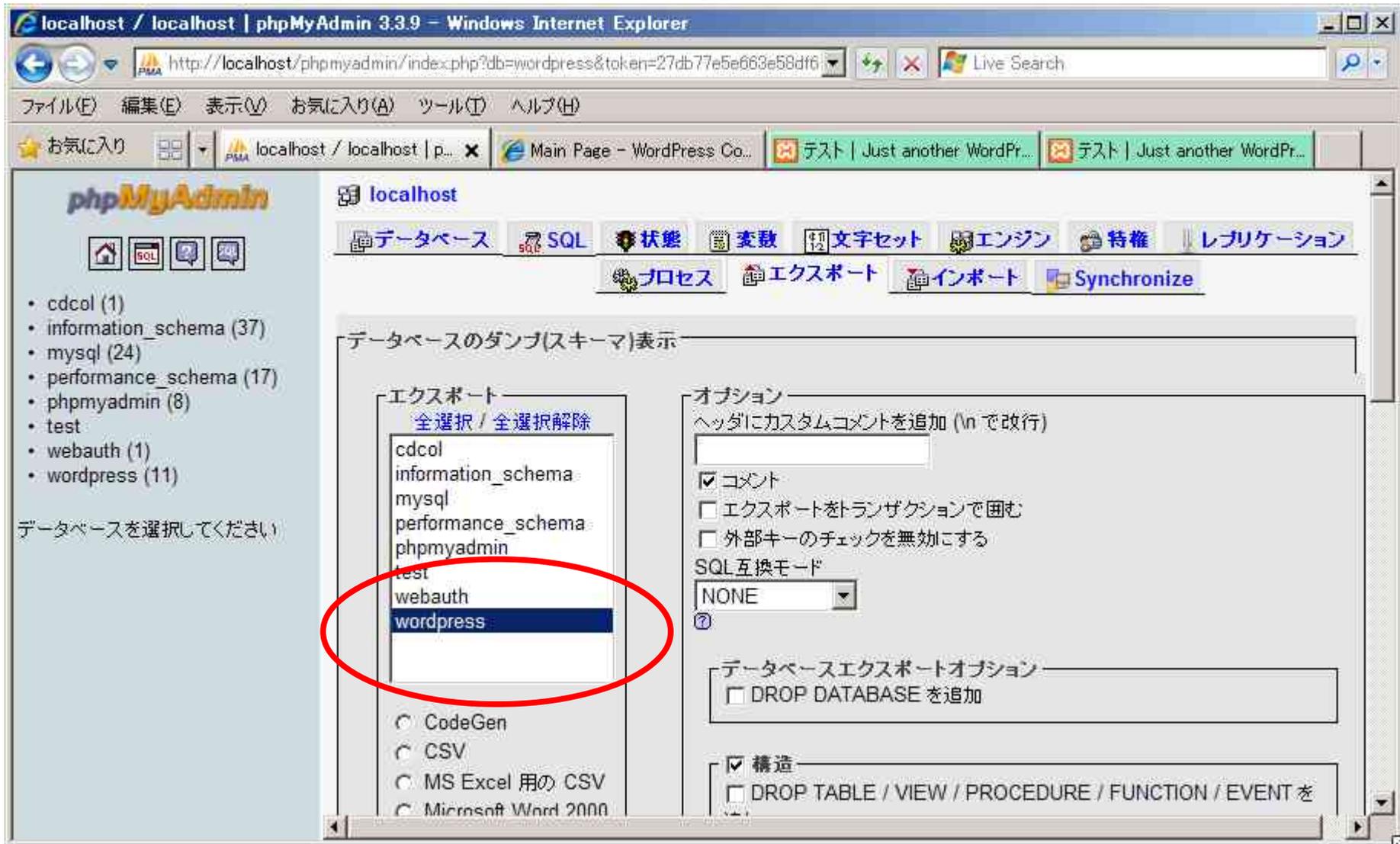


## 5. データベースエクスポート

### phpMyAdmin の local ホストのページから「エクスポート」

The screenshot shows the phpMyAdmin 3.3.9 interface in a Windows Internet Explorer browser window. The address bar shows the URL: `http://localhost/phpmyadmin/index.php?db=wordpress&token=27db77e`. The browser's menu bar includes options like 'ファイル(E)', '編集(E)', '表示(V)', 'お気に入り(A)', 'ツール(T)', and 'ヘルプ(H)'. The phpMyAdmin interface has a top navigation bar with buttons for 'データベース', 'SQL', '状態', '変数', '文字セット', 'エンジン', '複製', 'レプリケーション', 'プロセス', 'エクスポート', and 'インポート'. The 'localhost' tab is highlighted with a red circle, and the 'エクスポート' button is also circled in red. The main content area is divided into several sections: 'アクション' (Action) with a 'MySQL localhost' sub-section containing a '新規データベースを作成する' (Create new database) form; 'MySQL' server information showing 'サーバ: localhost via TCP/IP', 'バージョン: 5.5.8', and 'MySQL の文字セット: UTF-8 Unicode (utf8)'; and 'Web サーバ' (Web server) information showing 'Apache/2.2.17 (Win32)' and 'MySQL クライアントのバージョン: mysqlnd 5.0.7-dev - 091210 - \$Revision: 304625 \$'. The left sidebar lists databases like 'cdcol (1)', 'information\_schema (37)', 'mysql (24)', 'performance\_schema (17)', 'phpmyadmin (8)', 'test', 'webauth (1)', and 'wordpress (11)'. The bottom of the interface shows an 'インタフェース' (Interface) section with options for '言語 - Language' (日本語 - Japanese) and 'テーマ / スタイル' (Original).

# wordpress を選択 「ファイルに保存する」チェック有効



localhost.sql としてファイルに保存

localhost.sql を開き、  
http://localhost の  
文字列をサーバの  
URL に置換する。

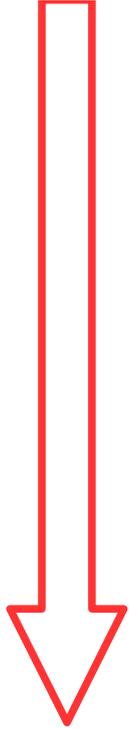
The screenshot shows a text editor window titled "C:\Documents and Settings" with a file named "localhost.sql" open. The editor displays SQL code for inserting data into a table named "wp\_options". The code includes columns for "option\_id", "blog\_id", and "option\_name". The value "http://localhost/wordpress" is highlighted in blue in the original image. A "置換" (Replace) dialog box is overlaid on the editor, showing the search string "http://localhost" and the replacement string "http://toyao.net/~tk". The dialog box includes options for case sensitivity, word search, regular expressions, and other search settings. The editor's status bar at the bottom shows "秀丸" (Shuwa) and "挿入モード" (Insert Mode).

```
136 -- テーブルのデー  
137 --↓  
138 ↓  
139 INSERT INTO `wp_options` (`option_id`,`blog_id`,`option_name`  
140 (1,0,'siteurl','http://localhost/wordpress','yes'),↓  
141 (2,0,'blogname','テスト','yes'),↓  
142 (3,0,'blogdescription','Just another WordPress site','yes')  
143 (4,0,'users_can_register','0','yes'),↓  
144 (5,0,'admin_email','uemerat@yahoo.co.jp','yes'),↓  
145 (6,0,'start_of_week','1','yes'),↓  
146 (7,0,'use_balanceTags','0','yes'),↓  
147 (8,0,'use_smilies','1','yes'),↓  
148 (9,0,'require_name_email','1','yes'),↓  
149 (10,0,'comments_notify','1','yes'),↓  
150 (11,0,'posts_per_rss','10','yes'),↓
```



## パソコン

1. XAMPP インストール
2. WordPress インストール
3. データベース作成
4. デザイン作成、編集
5. データベースエクスポート



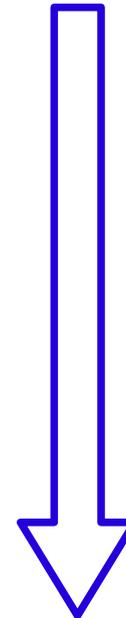
## サーバ

6. データベースインポート

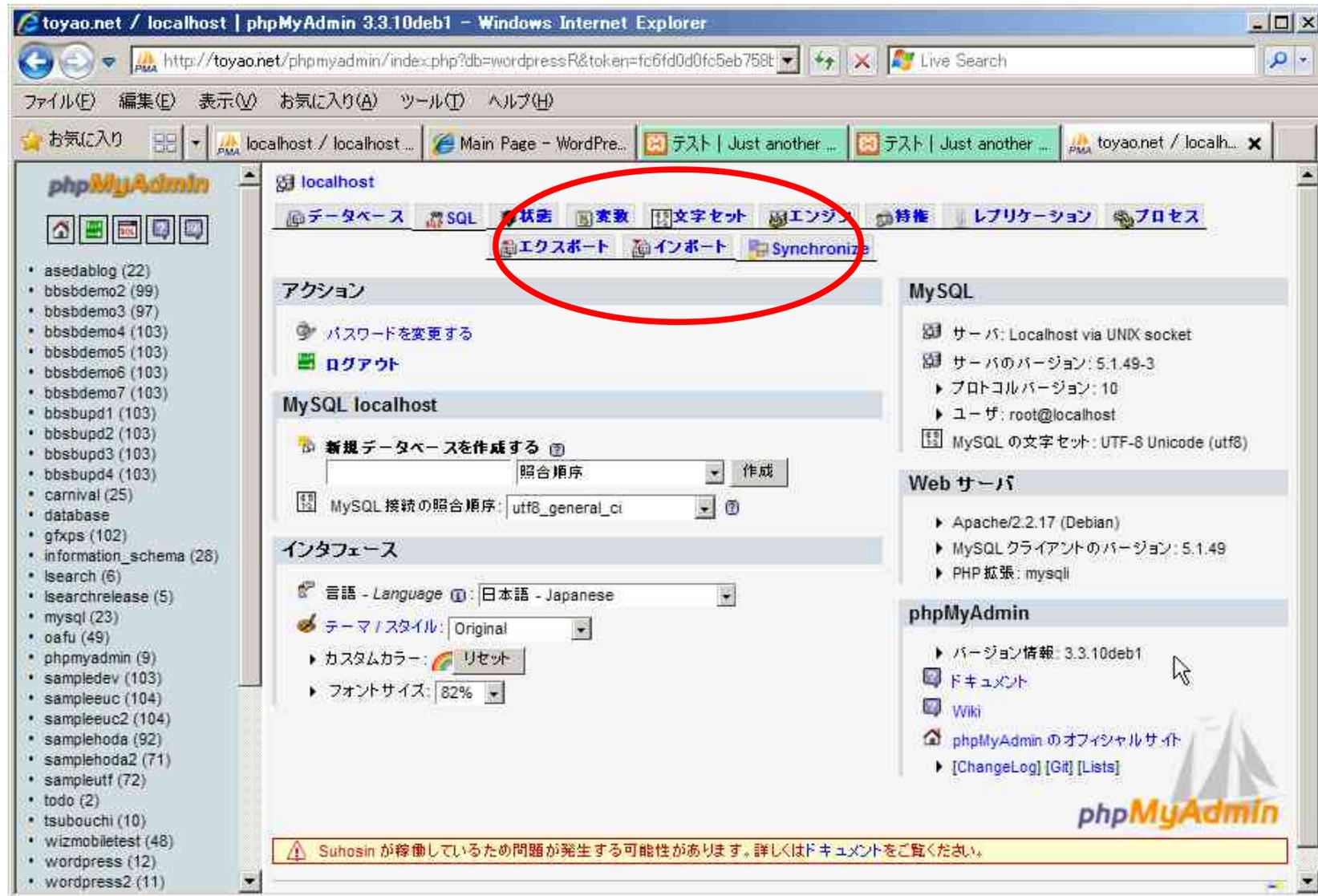


7. FTP アップロード

8. wp-config.php 編集



# レンタルサーバ側の phpMyAdmin を開く。 インポートで localhost.sql をインポートする

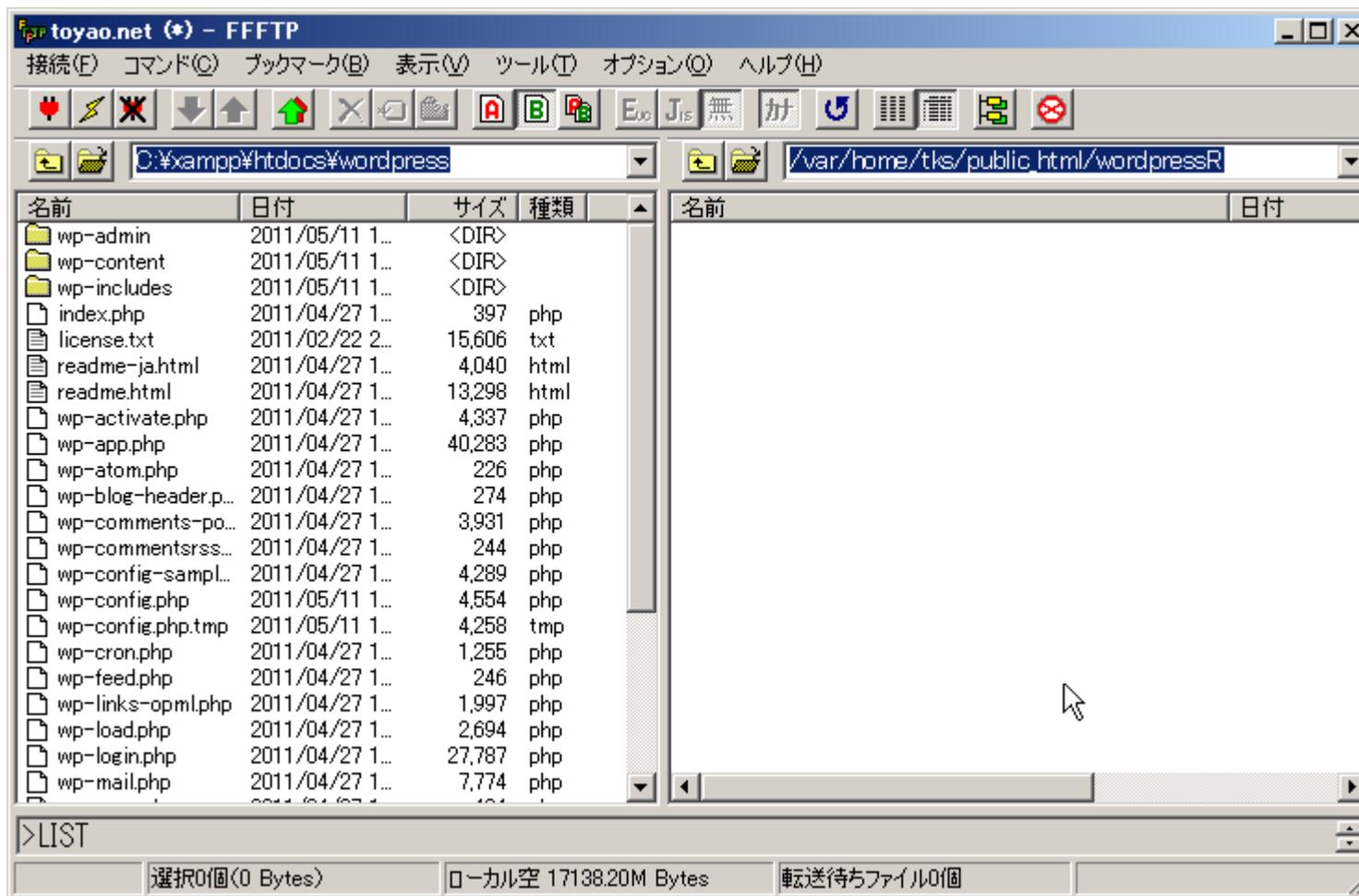


# 「参照」ボタンで localhost.sql を選ぶだけ！

The screenshot shows the phpMyAdmin interface in a Windows Internet Explorer browser window. The browser address bar shows the URL: `http://toyao.net/phpmyadmin/index.php?db=wordpressR&token=fc6fd0d0fc5eb758t`. The phpMyAdmin interface includes a navigation menu on the left with various databases listed, such as `asedablog (22)`, `bbdbdemo2 (99)`, and `wordpress (12)`. The main content area is titled `localhost` and contains several tabs: `データベース`, `SQL`, `状態`, `変数`, `文字セット`, `エンジン`, `特権`, `レプリケーション`, and `プロセス`. Below these tabs are buttons for `エクスポート`, `インポート`, and `Synchronize`. The `インポート` section is active, showing the `インポートするファイル` section. A text input field for the file location is highlighted with a red circle, and a `参照...` button is visible next to it. Below this, there are options for `ファイルの文字セット` (set to `utf8`) and `インポートしたファイルの圧縮方法` (set to `なし`). The `インポートするファイルの形式` section shows `SQL` selected, with options for `SQL互換モード` (set to `NONE`) and `Do not use AUTO_INCREMENT for zero values` checked. At the bottom, there are radio buttons for `non`, `EUC`, and `SJIS` encoding, and a checkbox for `全角カナへ変換する`. An `実行する` button is located at the bottom right of the import form.

## 7. FTP アップロード

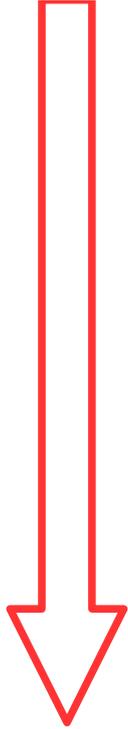
WordPress のファイルをすべてサーバにアップロードします。





## パソコン

1. XAMPP インストール
2. WordPress インストール
3. データベース作成
4. デザイン作成、編集
5. データベースエクスポート



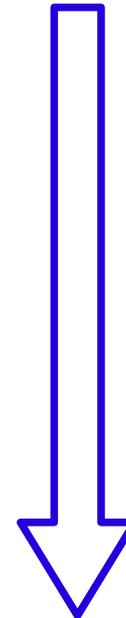
## サーバ

6. データベースインポート



7. FTP アップロード

8. wp-config.php 編集



## 8.wp-config.php 編集

サーバーで WordPress を使うための設定。

※ 編集後は FTP でサーバにアップロードすること

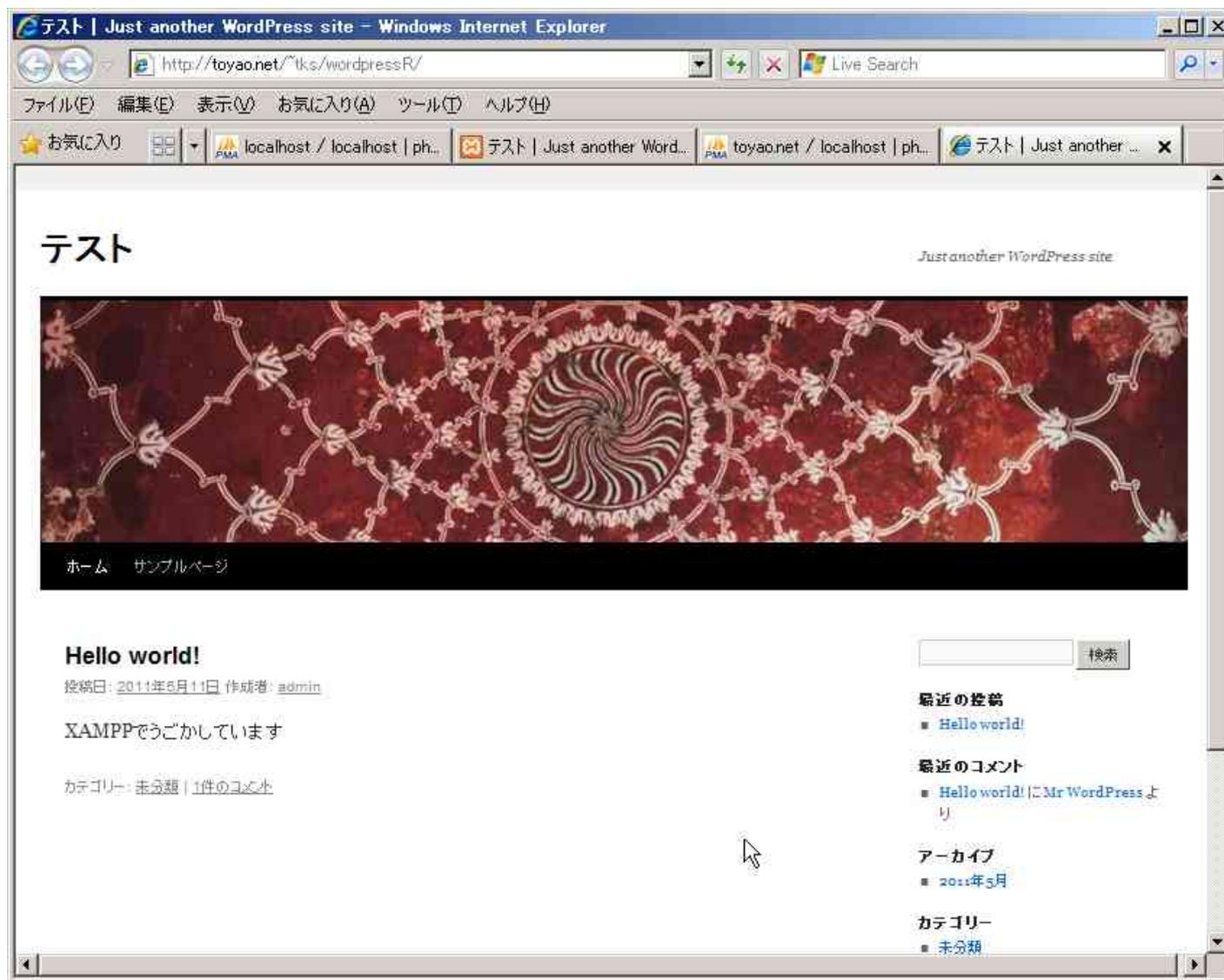
```
22 // ** MySQL 設定 - こちらの情報はホスティング先から入  
23 /** WordPress のためのデータベース  
24 define( 'DB_NAME', 'wordpress' );  
25 ↓  
26 /** MySQL データベースのユーザー名 */  
27 define( 'DB_USER', 'root' );  
28 ↓  
29 /** MySQL データベースのパスワード */  
30 define( 'DB_PASSWORD', '' );  
31 ↓  
32 /** MySQL のホスト名 */  
33 define( 'DB_HOST', 'localhost' );  
34 ↓  
35 /** データベースのテーブルを作成する際のデータベースの  
36 define( 'DB_CHARSET', 'utf8' );
```

データベース名

データベースユーザ

データベースのパスワード

http://(レンタルサーバ URL)/wordpress でアクセス  
レンタルサーバ上で表示された!



## 補足：トラブルシューティング

XAMPP の環境とサーバの環境が違うことによる問題

レンタルサーバは php5.2, MySQL5.0 を使っていることが多い。

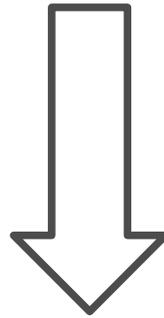
文字コードの違いによるもの

XAMPP: UTF-8。(ただし Windows は一般的に Shift-JIS)  
サーバ: UTF-8 であることが必要。稀に EUC があるので注意。

サーバは UNIX/Linux なのでファイルのパーミッションを気にする必要あり。

アップロードしたファイルは読み込みの権限があるか？  
画像アップロード用のディレクトリは書き込み権限が必要。  
wordpress/wp-content/uploads の権限を 777 にする。

**これは WordPress の  
サイト移転の方法と同じ**



**”WordPress 引越し”で検索**

**でも DB の移行は  
ちょっと大変かも**

**DB を移行しないで済む方法もあります。**

# パソコン、サーバ両方に WordPress をインストールすることで 移行の手間を省く方法



パソコン



サーバ

1. WordPress インストール

1. WordPress インストール

両方に WP をインストールする

2. デザイン作成、編集作業  
(テーマファイルの編集のみ)



3. テーマファイルだけを FTP で  
アップロード

## この方法で開発するときの注意点

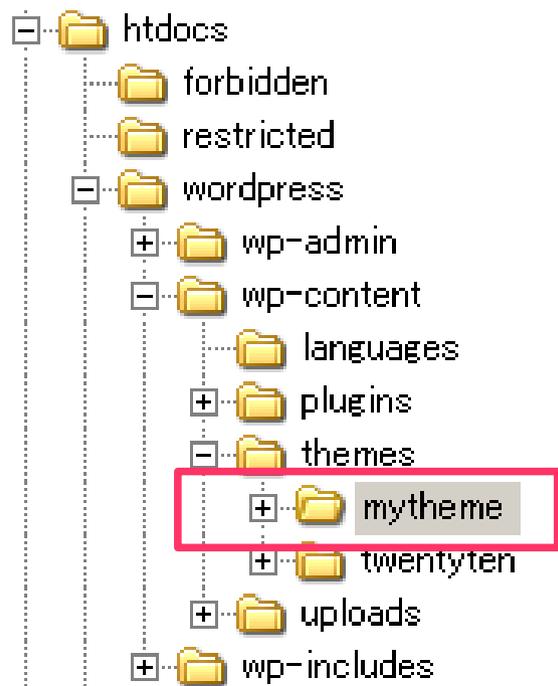
- コンテンツ作成や設定はすべてサーバー側で行うこと。  
(DB を使う系の加工はすべてサーバー側で)
- パソコン側で加工するのはテーマファイルのみ。



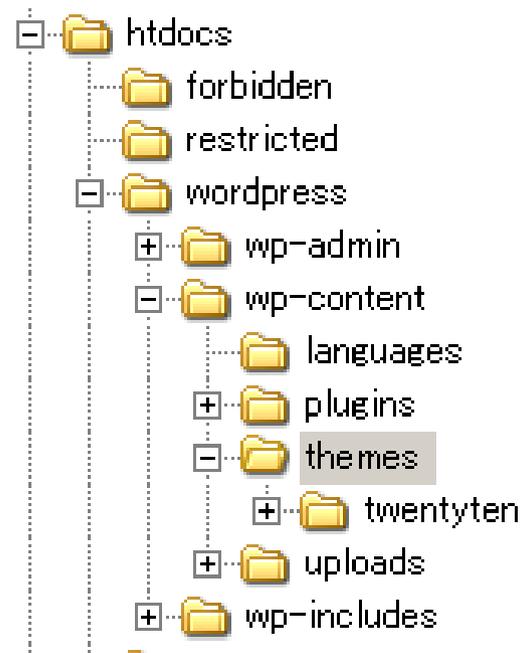
パソコン



サーバ



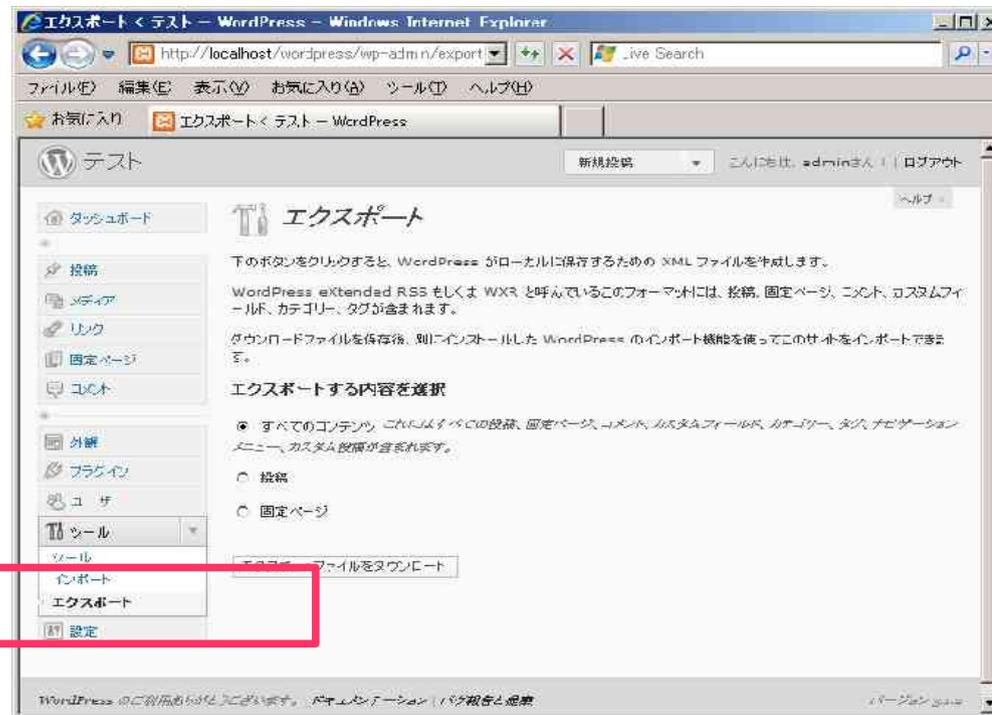
アップロードするのは  
テーマだけ



コンテンツの内容など、データベースに入っているデータを移行したい場合は、WordPressの「エクスポート」で可能。

※ ただし、移行先でデータをインポートする前にドメイン名の置換作業は必要。

※ プラグインをインストールする必要があるが、英語なのでハードルが高い。



< 参考 >

# XAMPP を使用せず、Linux サーバを立てて、samba で Windows 共有する方法



# WordPress 編 終わり

→ 次は SoyCMS 編

# SOY CMS 編

# SoyCMS を XAMPP で動かしてみます

The screenshot shows a Windows Internet Explorer browser window displaying the SoyCMS download page. The address bar shows the URL <http://www.soycms.net/product/download>. The page features a navigation menu with links for TOP, 製品 (Products), お問い合わせ (Contact), 開発情報 (Development Information), and マニュアル (Manual). A sidebar on the left contains links for 特 徴 (Features), 機能一覧 (Feature List), and ライセンス・価格 (License & Price). The main content area is titled "ダウンロード" (Download) and includes instructions for downloading the latest source code, a license explanation page, and installation instructions. A red callout box highlights the "MySQL版インストーラ付き" (MySQL version with installer) option under the "MySQL版" (MySQL version) section.

ダウンロード - SOY CMS 公式サイト - Windows Internet Explorer

<http://www.soycms.net/product/download>

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

お気に入り XAMPP 1.7.4 ダウンロード - SOY CMS ...

ログイン・登録は [こちらから](#) **ダウンロード** DOWNLOAD

TOP 製品 お問い合わせ 開発情報 マニュアル

特 徴  
機能一覧  
ライセンス・価格

## ダウンロード

SOY CMSの最新版ソースコードは下記からダウンロードいただけます。利用許諾条件に関しましては、[ライセンス解説ページ](#)を精読下さい。また、サーバ設置に関しましては [動作環境](#)をご確認のうえ、[インストール解説](#)および[マニュアル](#)をご参照下さい。

**はじめてご利用のかたは最初にSOY CMSを試してみよう！**をご覧ください。

### SOY CMS正式版

Ver. 1.3.2a (2011年4月29日公開) [リリースノート](#)

**SQLite版**

- インストーラなし (zip)
- インストーラ付き (zip)

**MySQL版**

- インストーラなし (zip)
- インストーラ付き (zip)

以前のバージョン

旧バージョンのダウンロードページもダウンロードできます。

# 動作環境を確認

ダウンロード - SOY CMS 公式サイト - Windows Internet Explorer

http://www.soycms.net/product/download/

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

お気に入り XAMPP 1.7.4 ダウンロード - SOY CMS ...

## サーバ環境

### 必須環境

- [Apache HTTP Server](#) (1.3, 2.0, 2.2)
  - mod\_rewriteが有効であること。
  - .htaccessでRewrite設定が行えること。  
(AllowOverride FileInfo Options または All, Options FollowSymLinks)
  - .htaccessでDeny, Allowなどのアクセス制御が行えること。  
(AllowOverride Limit または All)
  - 環境変数PATH\_INFOが使えること。  
(AcceptPathInfo On)
- **PHP 5.2.0以降**  
以下の拡張モジュールが有効であること。
  - PDO ※1
  - PDO\_SQLite (SQLite版のみ) ※1
  - PDO\_MySQL (MySQL版のみ)
  - mbstring
  - Standard PHP Library (SPL) ※2
  - JSON ※3
  - SimpleXML ※4

以下の設定となっていること。

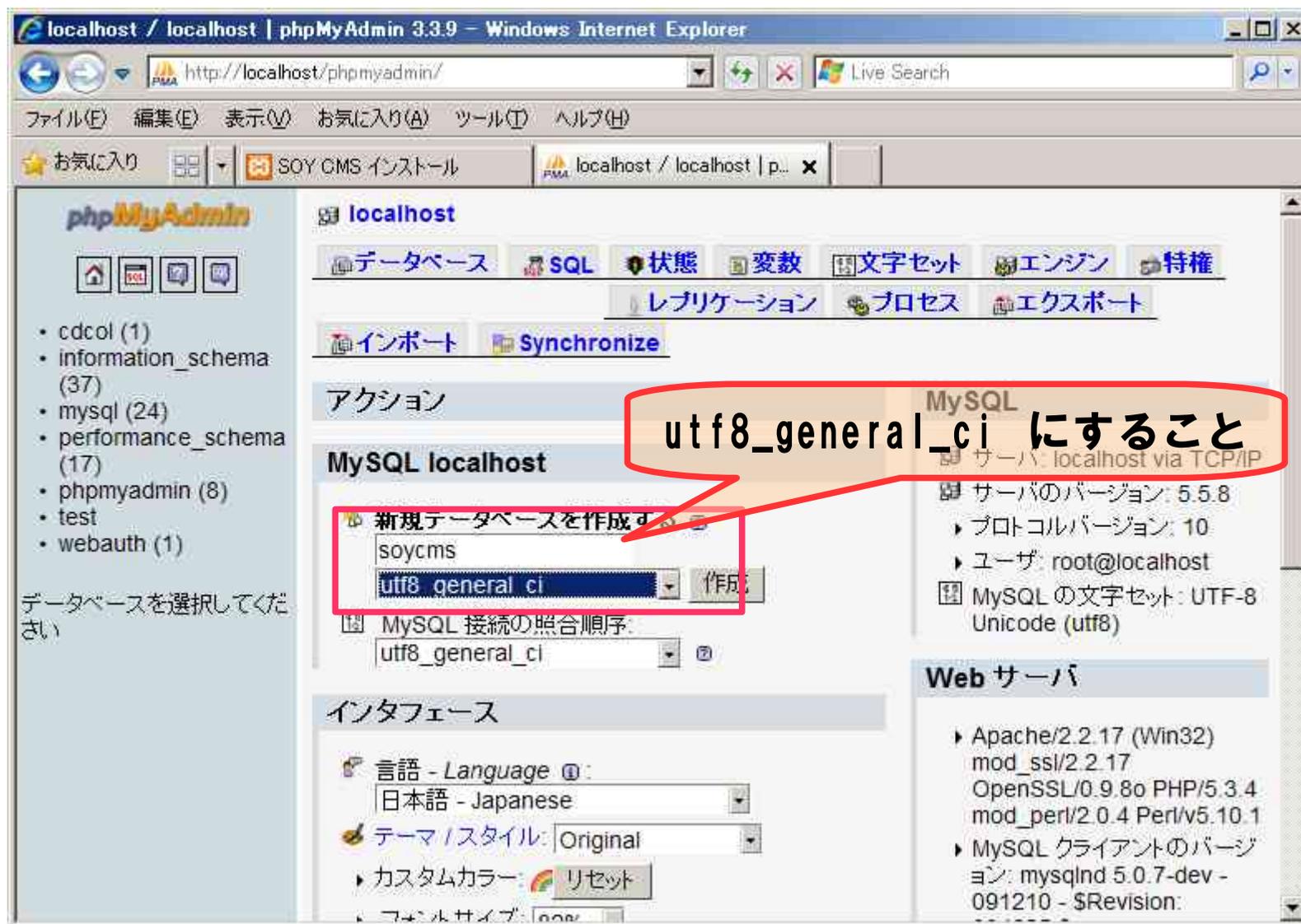
- magic\_quotes\_gpc = Off (SOY CMS Ver. 1.2.0xまで) ※※

※1 PDO, PDO\_SQLiteはPHP 5.1.0以降では通常自動的に有効になります。参考:[PHPマニュアル](#)

※2 ※4 SPLおよびSimpleXMLはPHP 5.0.0以降では通常自動的に有効

**MySQL は?**

# データベース作成 “soycms”



[http://localhost/cms/soycms\\_installer](http://localhost/cms/soycms_installer)

SOY CMS インストール

**STEP-1** はじめに → **STEP-2** ライセンスの確認 → **STEP-3** インストール先の決定 → **STEP-4** 動作環境の確認 → **STEP-5** 実行 → **STEP-6** 完了

SOY CMSインストールページへようこそ  
このウィザードはSOY CMS ver.1.3.2aのインストールのガイドをしていきます。  
セットアップを開始する前に、以下の動作環境を今一度ご確認ください。  
(後のステップで動作環境のチェックをします。)

**SOYCMS動作環境**

**必須環境**

- PHP 5.2.0以降のモジュール版、および以下の拡張モジュールが使用可能
  - PDO
  - PDO\_SQLite (SQLite版のみ)
  - PDO\_MySQL (MySQL版のみ)

SOY CMS インストール - Windows Internet Explorer

http://localhost/cms/soycms\_installer/

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

お気に入り SOY CMS インストール



### SOY CMS インストール

**STEP-1** はじめに → **STEP-2** ライセンスの確認 → **STEP-3** インストール先の決定 → **STEP-4** 動作環境の確認 → **STEP-5** 実行

→ **STEP-6** 完了

#### MySQL設定

ホスト名	localhost
ポート番号(空欄可)	
ユーザー名	root
パスワード	
データベース名	soycms

前へ 次へ

**ホスト名 “localhost”**

**MySQL ユーザー名 “root”**

**MySQL パスワード (なし)**

**データベース名 “soycms”**







**これでページが作成されました。**

